

**(関連分野)**

観光振興・地場産業

**(事業の名称)**

Web通信技術を活用した芸術活動促進事業

**(関係省庁名)**

総務省

**事業の概要**

**(事業内容)**

- ・地域住民の協力のもと、国内外から芸術家を招聘し、創作活動に専念できる環境及び住環境を提供する。
- ・芸術家は、創作活動と同時に、テレビ電話端末等を活用し、学校・公民館などへ芸術情報（映像・コンテンツ）を配信し、地域の関係者とリアルタイムでのコミュニケーションを行う。
- ・国内外に向けた芸術家募集WEBサイトや情報交換SNS（会員制掲示板）などを構築し、積極的な募集を行うと同時に、招聘する地域の周辺情報・住環境情報や日本の芸術情報を併せて配信することで、国外からの芸術家が来日しやすいよう配慮する。

**(設備・人員等の基準)**

- ・国内外の芸術家を募集するための告知（WEBサイトの構築など）を行う必要
- ・学校・公民館などの公共施設への芸術活動の映像配信を行う場合には、テレビ会議端末を整備

**(利用者の規模)**

- ・市町村の自由設計。ただし、国外の芸術家の招聘数と通訳の数に一定の配慮が必要。

**(利用料)**

- ・市町村の自由設計。WEBサイトを有料にしたり、学校・公民館などに芸術情報を配信する場合には参加者から参加料を徴収するなどの有料化も考えられる。

**(委託費の水準)**

- ・募集WEBサイトの構築、SNSの管理・運営、テレビ会議端末の設置などを離職者、雇止めされた労働者などを市町村が直接雇用し、もしくはそれらを雇用する民間団体に委託した場合、数千万円～1億円程度

**(事業展開に必要な事項・規制緩和など)**

特になし

**(期待される効果)**

**定性的効果：**

- ① 芸術家を招聘し、生の芸術活動などに触れることによって、地域内の文化・芸術活動を活発化。
- ② 多数の芸術家を招聘することで地域の定住人口や各国際都市との交流人口が増大。

**(先行事例)**

徳島県神山町：かみやまの特色ある文化と双方向のWeb通信技術を活用した地域活性化モデル(神山アート・イン・レジデンス)

(総務省・地域ICT利活用モデル構築事業による委託事業)

【参考】[http://www.town.kamiyama.lg.jp/life2/life\\_detail.php?hdnKey=479](http://www.town.kamiyama.lg.jp/life2/life_detail.php?hdnKey=479)

**(期間後の取扱い)**

平成24年度以降も、各関係者との調整や知見・ノウハウの提供等により、自律的な運営が行えるよう、支援する予定。採算性があるようであれば、事業を行う団体を新設もしくは既存の団体に委託することも検討。

**(関係省庁担当者連絡先)**

総務省情報流通行政局地域通信振興課 課長補佐 馬宮 和人 / 係長 栗原 渉

電話番号：03-5253-5756 / ファックス：03-5253-5759